関西のインバウンド戦略

観光特別フォーラム

京都・大阪・神戸の戦略と広域連携の可能性

訪日外国人が 1000 万人を超え、2000 万人を目指す中で、関西に対する期待は大きいのですが、残念ながらオール関西での取り組みはまだ弱いといえましょう。関西の魅力発信やおもてなし、快適に観光できる環境整備など広域で取り組む課題も山積しています。障壁となる課題は何か、産官学含めた広域連携の可能性を探ります。

2015年2月14日（土）13:00〜17:00

神戸国際大学・ミカエルホール

〒658-0032　神戸市東灘区向洋町中 9 丁目 1 番 6
交通案内：JR 住吉または阪神魚崎から六甲ライナーでマリンパーク下車すぐ
http://www.kobe-kiu.ac.jp/access/index.html/

内容

主催者挨拶　遠藤 雅己 氏（神戸国際大学学長）

◉ 特別講演（13：10〜13：55）

観光立国における関西への期待

日本旅行業協会会長（株式会社ジェイティービー代表取締役会長）　田川 博己 氏

◉ 基調講演（14：00〜14：45）

観光庁のインバウンド政策と将来展望

国土交通省近畿運輸局企画観光部長　中村 広樹 氏

◉ パネルディスカッション（15:00〜17：00）

京都・大阪・神戸の戦略と広域連携の可能性

パネリスト　糟谷 範子 氏（京都市観光政策監）
加納 國雄 氏（大阪観光局局長）
山本 猛 氏（神戸市産業振興局シティセールス担当局長）
国枝 よしみ 氏（日本観光研究学会常務理事・大阪成蹊短期大学教授）

コーディネーター　桑田 政美 氏（日本観光研究学会評議員・神戸国際大学教授）
総合司会　吉兼 秀夫 氏（日本観光研究学会副会長 / 関西支部長・阪南大学教授）

主　催：日本観光研究学会関西支部・神戸国際大学
後　援：国土交通省近畿運輸局、神戸市
協　力：NPO 法人観光力推進ネットワーク・関西

観光特別フォーラム

「関西のインバウンド戦略」 京都・大阪・神戸の戦略と広域連携の可能性

田川 博己 氏

株式会社ジェイティビー代表取締役会長
一般社団法人日本旅行業協会会長

株式会社日本交通公社（現 JTB）で外国人旅行客の旅行手配、斡旋、国内・海外の旅行企画、契約業務、マーケティング、全社店舗展開、広告宣伝等を担当。
事業ドメインを旅行業から交流文化事業へと進化させ、自治体観光アドバイザーとして全国各地の地域活性化に取り組む。また観光産業にかかわる人材育成に力を注ぐ。
2008年代表取締役社長、2014年代表取締役会長就任、世界旅行ツーリズム協議会理事、NPO法人日本エコツーリズム協会副会長

中村 広樹 氏

国土交通省近畿運輸局　企画観光部長

1969年岐阜県生まれ。1992年京都大学法学部卒業、同年旧運輸省（現国土交通省）入省。
国土交通本省において自動車交通、航空、バリアフリー施策などの業務を担当したほか、神戸海運監理部、帯広市役所、関東地方整備局にも勤務。公益社団法人日本海難防止協会シンガポール研究室長を経て、2013年7月より現職。大学時代の京都、課長として勤務した神戸に続いて、現在の大阪で関西に住むのは三度目。

糟谷 範子 氏

京都市観光政策監

京都市役所にて、観光、芸術文化、文化財保護、伝統産業、経済企画、国際交流・多文化共生、地球温暖化対策、人事労務等、多様な行政分野に従事。「古都京都の文化財」「京都祇園祭の山鉾行事」のユネスコ世界遺産登録や「京都・花灯路」「ニュイ・ブランシュKYOTO～パリ白夜祭への架け橋～現代アートと過ごす夜」等イベントの創設に携わる。現在、京都市観光政策監として、京都伝統伎芸振興財団理事、京都・和食文化推進会議企画運営会議委員等を務める。

加納 國雄 氏

大阪観光局　局長

米国ブリガムヤング大学にて学士号、サンフランシスコ州立にて国際経営学修士号（MBA）取得後、米国大手銀行に入社し、新規事業立ち上げなどを経験。同社を退社後、英国ロイヤルドルトン・ドッドウェル株式会社代表取締役社長を経て、香港政府観光局　日本・韓国地区局長などを歴任。2013年4月の「大阪観光局」設立と同時に初代局長に就任し、情報発信や受け入れ態勢の充実など、国内外からの観光客誘致に取り組んでいる。

山本　猛 氏

神戸市産業振興局シティセールス担当局長

大阪大学経済学部卒業後、神戸市役所入庁。その後、北区市民部まちづくり推進課長、米シアトル事務所長、市民参画推進局参事等を歴任。平成22年4月より産業振興局観光コンベンション推進室長として、神戸の観光事業を担う。平成26年4月より現職。神戸の魅力づくりや情報発信、シティセールス等に取り組んでいる。

国枝よしみ 氏

大阪成蹊短期大学教授
日本観光研究学会常務理事

日本航空、ホテル日航大阪を経て奈良県幹部職員公募により採用され、2003年より知事公室広報公聴課参事、観光交流局参与を歴任。07年大阪成蹊短期大学准教授、12年教授、14年より現職。現在フランスの観光開発の研究も行っている。著書に「着地型観光」（共著）等。

桑田 政美 氏

神戸国際大学教授
日本観光研究学会評議員
NPO法人観光力推進ネットワーク・関西　理事長

大手旅行会社にて国内企画商品開発・宣伝担当、大型地域キャンペーン計画・実施、世界リゾート博等各種大型イベント、企業周年事業等のプロデュース、京都市観光振興基本計画策定等自治体の観光活性化・コンベンション振興事業等多数に携わる。日本風景街道・近畿地区（国交省）委員、サラゴサ万博（経産省）日本館出展アドバイザー、大阪観光局評価委員、奈良市政策アドバイザー等歴任。著書は「観光デザイン学の創造」（編著）、「イベント学のすすめ」（共著）等。

吉兼 秀夫 氏

阪南大学教授
日本観光研究学会副会長・関西支部長

1949年山口県生、東京育ち、奈良県明日香村在住。明治学院大学大学院社会学研究科修了。（財）環境文化研究所研究部長を経て 1998年阪南大学国際コミュニケーション学部教授就任。国際コミュニケーション学部長、国際観光学部長を歴任。観光における「図と地」論をベースにした観光地まちづくり、エコミュージアムの研究が専門。NPO観光力推進ネットワーク・関西理事、日本エコミュージアム研究会会長。

観光特別フォーラム

「関西のインバウンド戦略～京都・大阪・神戸の戦略と広域連携の可能性」参加申込書

お名前：　　**ご所属機関名：**

ご連絡先：電話番号　　**Eメール：**

申込先　神戸国際大学桑田研究室・観光特別フォーラム係　**締切：2月6日（金）**　※申込者が定員を超えた場合以外はご連絡いたしません。

FAX **078-845-3200**　　Eメール　**kanko-forum@kobe-kiu.ac.jp**